

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、受託数減少に伴い、所要日数を変更させていただきます。
なお、この変更に伴う他の受託要領等の変更はございません。
先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。
謹白



項目名	総合検査案内 2023 : 110 ページ掲載
HBs抗体半定量/PHA法	(依頼コード No.00743)
変更日	2024年4月1日(月) ご依頼分より

【変更内容】

	新	従来
所要日数	2~4	1~3

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社 : 〒 151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-21-3
総合研究所 : 〒 350-1101 埼玉県川越市的場 1361-1
☎ 03(6629)7386 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル



●HBs抗体検査について

B型肝炎ウイルス感染で産生されるHBs抗体は感染防御抗体であり、その定量検査はB型肝炎の感染の既往確認およびワクチン接種の適否の判断、接種後の抗体量のモニターとして有用とされています。HBs抗体濃度測定には長年、PHA法(受身赤血球凝集反応:passive hemagglutination)による半定量検査が使用されていましたが、近年は、国際単位(mIU/mL)で表示される定量検査が主として用いられています。

WHOの勧告ではB型肝炎ウイルスの発症を防ぐHBs抗体濃度は、10mIU/mL以上としており、また、日本環境感染学会の「医療関係者のためのワクチンガイドライン 第3版」でも、CLIA法でHBs抗体が10mIU/mL以上に上昇している場合は免疫獲得と考えてよいとされています。

なお、PHA法の最小検出感度は、20~30mIU/mL(WHO国際標準品HBs抗体で値付け)です。

【HBs抗体/CLIA法の受託要領(ご参考)】

(総合検査案内2023：110ページ掲載)

検査項目名 及び 依頼(報告) コードNo.	00744(親) HBs抗体/CLIA ----- (子) 04831 判定 (子) 04832 定量値
統一コード	5F016-1430-023-051
検体必要量	血清 0.6mL
容器	B-1→S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	1~3
検査方法	CLIA法
基準値	判定:(-) 定量値:10.0未満
単位	判定:なし 定量値:mIU/mL
報告範囲 (報告形式)	判定:(-),(+) 定量値:2.5未満~1000.0以上
報告桁数	判定:なし 定量値:小数第1位
検査実施料/判断料	88点/144点(免疫学的検査)